

---

# タイトル未定

しまそ。

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

タイトル未定

### 【Nコード】

N4198BA

### 【作者名】

しまそ。

### 【あらすじ】

がんばって連載作品書いてみようと思って書いてみた。

ありがちテンプレ主人公の所属するギルドの受付嬢の話。

## 第1話（前書き）

冬休みの宿題終らねえです

## 第1話

転生というものを知っているだろうか、ネットで二次創作小説等で見かけるあれだ。

不幸な死や神によるミスやらによって死んで、神様から何か力を貰い、別世界に生まれ変わったたり、気づいたら赤ん坊になってしましたとかというトンデモな話である。

ご都合主義にもほどがある、かなしき現実逃避、残念現実是非常である、等と転生したいと語る友人を笑っていた私だが、今はその頃の自分を笑ってやりたい。

なぜなら……

「エイラさん、エイラさん、大丈夫ですか？」

そういつて心配そうにこちらを見ている厨二な格好をした金髪イケメン（もげちまえ）が目映った。

「ああ、ごめんちょっとぼーっとしてた。」そう返事をし、彼が持ってきた羊皮紙に目をやる。

そこには「SSランク討伐依頼 グリッドドラゴン」と書かれていた。

「じゃあクエスト受注しとくよ。」そういつて彼からその羊皮紙とカードを受け取り、カードを水晶にかざす。

「クレス君なら心配ないと思うけど、最近モンスター達の様子が変らしいから気を付けといてね。」そういつて彼にカードと羊皮紙を返すと、

「うん、気を付けとくよ、エイラさんやアリアさんも仕事がんばってね。」といつて笑顔でそれを受け取り去っていった。

彼の笑顔に頬を赤らめ頭から湯気の出ている隣の新人りの同僚の首にチョップをいれて現実に呼び戻す。

「みゃっ、もうちょっと余韻に浸らせてくださいよう」と涙目でこ

ちらをにらむなんとも可愛い後輩を無視して書類作業を始める。

これはきつと夢だ。そう思っていた頃から何年たっただろうか、ふと思いにふける。

地球という科学のあった星の日本という島国で男子高校生をしているのはもう17年くらい前だろうか、

ある日私は事故に遭い、気づけば下級貴族の三女として魔法飛び交い、ドラゴンや様々なモンスターのいる中世の西洋のような世界に生を受けた。

生まれた頃は、もう会えないだろう親兄弟友人を思い、よく泣いてこの世界の両親を困らせてしまったものだった。

そう思い、すこし苦笑して書類に意識をやる。

昼から酒を飲みに来ているギルドメンバーのオーダーの酒の肴を作ったりギルドマスターの愚痴を聞いたり書類整理をする、ギルド『白き精霊の矢』の受付嬢のいつもと変わらないの朝の出来事。

第1話（後書き）

明日テストヲワタ¥（^o^）/

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4198ba/>

---

タイトル未定

2012年1月11日01時56分発行